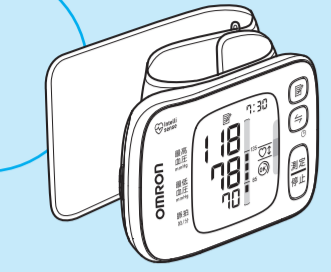


取扱説明書

1 最初に
2 目次

OMRON
2800083-3B

オムロン 手首式血圧計
HEM-6323T
HEM-6325T



オムロン独自の血圧測定技術
Intellisense

All for Healthcare

製品のお問い合わせ、別売品や消耗品のご注文、修理のご依頼は

オムロンヘルスケア お客様サポート

<http://www.healthcare.omron.co.jp/support/>

オムロン お客様サービスセンター

TEL 0120-18-6606 (通話料無料) FAX 0120-10-1625 (通話料無料)

受付時間 9:00~19:00 (祝日を除く月~金)

〒515-8503 三重県松阪市久保町1855-370

※都合により、お休みや受付時間の変更をさせていただく場合があります。

目次

最初に (1 枚目)

- 7 安全上のご注意
- 2 入っていますか？
- 3 各部の名前
- 4 電池を入れる
- 5 時計を合わせる

測定する (1 枚目)

- 6 測定する前に
- 7 カフを巻く
- 8 正しい姿勢を確認する
- 9 血圧を測る

記録を見る (1 枚目)

- 10 測定記録を見る
- 11 直近の平均を見る
- 12 スマートフォンで記録を見る

主な機能

	カフぴったり巻きチェック (⇒ 9 血圧を測る)
	測定姿勢ガイド (⇒ 9 血圧を測る、12 測定姿勢ガイドを設定する)
	「OMRON connect」アプリ対応 (⇒ 12 スマートフォンで記録を見る)
	メモリ 100 回 (⇒ 10 測定記録を見る)

1 最初に 安全上のご注意

- お使いになる前に必ずお読みください。
- ここに示した内容は、製品を安全に正しくご使用いただき、使用者や他の人々への危害、財産への損害を未然に防止するためのものです。

警告、注意について

- 警告** 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定されます。
- 注意** 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う、または物的損害*の発生が想定されます。

*物的損害とは、家屋や家財および家畜やペットに関わる拡大損害を示します。

警告

- けがや治療中の腕で測らない。
- 点滴、輸血をしている腕で測らない。
▶ 症状の悪化につながることがあります。

- 可燃性ガスや高濃度酸素環境下など火災や爆発の恐れがある場所で使わない。
▶ 火災や爆発の原因となります。

- 航空機内や病院など無線通信が禁止された場所で使わない。
- ペースメーカーなど植込み型医療機器の装着部位近くで使わない。
▶ 危険や誤動作の原因になります。

- 乳幼児などの手の届くところに保管しない。
▶ 電池など小さい部品を飲み込み、窒息や傷害に至ることがあります。

注意

- 測定結果の自己判断をしない。
- 治療を自己判断で行わない。
- 耐用期間を超えて使わない。
- 医療機関や公共の場所などにおいて不特定多数で使わない。
- 乳幼児など自分で意思表示できない人に使わない。
▶ 症状の悪化や傷害の発生、誤動作の原因になります。

次のいずれかの場合は、医師の指導のもとでご使用ください。

- 使用中に皮膚炎など肌の異常を感じる場合
- 血行障害が長く発生する場合
- 透析治療中や動静脈ろうがある場合
- 重度の血行障害や血液疾患がある場合
▶ 傷害を負う原因になります。

次のいずれかの状態や症状をお持ちの場合は、医師の指導のもとでご使用ください。

- 一般的な不整脈（心房性、心室性早期収縮、心房細動など）
- 動脈硬化症 ・ 糖尿病 ・ 腎臓疾患 ・ かん流低下
- 妊娠中や子かん前症（妊娠中毒症）
- 乳腺切除した方 ・ 未成年の方
▶ 正しく測定できないことがあります。

- 異常の発生を感じたとき、カフを手首につけたままにしない。
- カフに折りじわが付いたまま測らない。
- 必要以上の頻度で測らない。
▶ 傷害を負う原因になります。

- 本体やカフなどを分解したり、改造したりしない。
▶ 本体の故障や破損、傷害を負う原因になります。あるいは、正しく測定できないことがあります。

- 測定中に血圧計の近くで携帯電話やスマートフォンを使わない。
- 電気メスなど電気手術器や MRI、CT スキャナーなど他の医療機器がある場所で使わない。
- 乗り物内で使わない。
- 血圧測定以外の目的で使わない。
▶ 危険や誤動作の原因になります。

- 測定中に体を動かさない。
- 寒さなどで体が震えるときに測らない。
- 対象手首周外で使わない。
- カフの巻き方や測定姿勢を不適切にしない。
- 指定外の場所や条件で保管したり、使ったりしない。
- 使用するとすると保管場所に温度差があるときは、すぐに測らない。
▶ 正しく測定できないことがあります。

注意 (電池について)

- 電池の液が目に入ったら放置しない。すぐに多量の水で洗い流し、医師の指導を受ける。
- 電池の⊕/⊖極を間違えて入れない。
- 電池を使い切ったときや長期間使用しないとき、電池を本体内に入れたままにしない。
- 電源が入ったまま、電池交換を行わない。
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使わない。
- メーカーや銘柄の異なる電池を混ぜて使わない。
- 指定外の電池を使わない。
- 推奨期限の過ぎた電池を使わない。
▶ けがの発生や本体故障の原因になります。

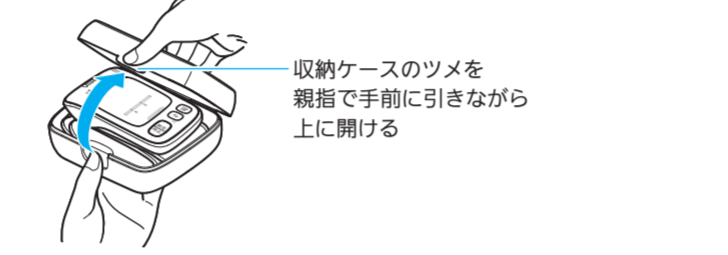
2 最初に 入っていますか？

☑ 次のものがすべてそろっていることを確認してください。

- 本体
- お試用電池
 - 付属の電池はお試用です。測定できる回数が少なくなる場合があります。
- 収納ケース
- 取扱説明書 (2 枚構成)
 - 本書：品質保証書付き
- 医療機器添付文書
- EMC 技術資料

お知らせ

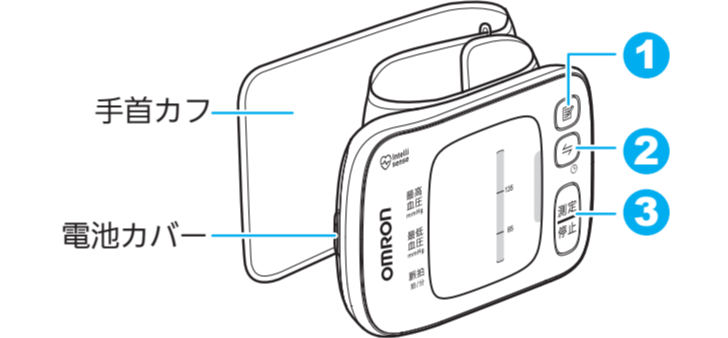
- 収納ケースは次のように開けます。



- 不足しているものがありましたら、オムロンお客様サービスセンターにご連絡ください。(⇒ 27 サポート情報)

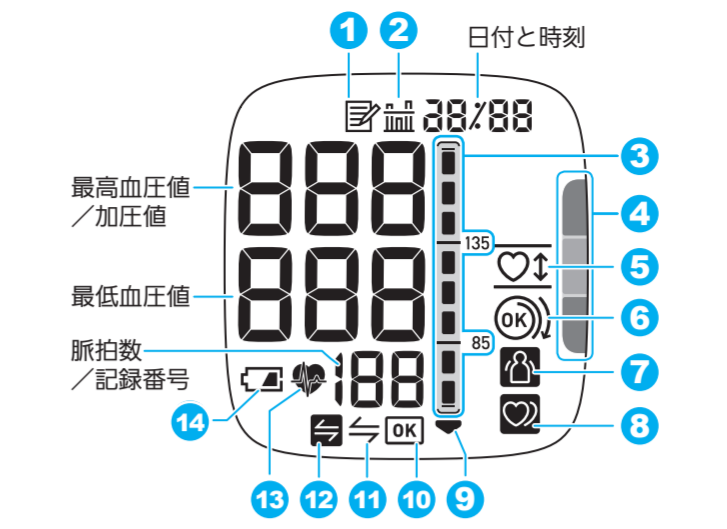
3 最初に 各部の名前

本体



1		[記録呼出] ボタン 測定記録を見るとときや直近の測定記録の平均を見るときに使用します。
2		[通信/時計設定] ボタン 時計を合わせるときや通信するときに使います。
3		[測定/停止] ボタン 測定するときや測定を中止するとき、電源を切るときに使います。

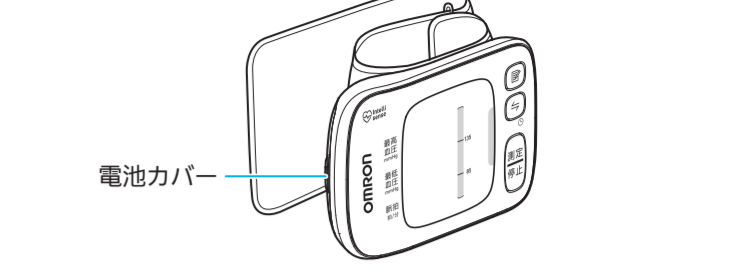
表示部



1		記録マーク 記録を呼び出したときに表示。	
2		平均値マーク 平均値を呼び出したときに表示。	
3		家庭高血圧の診断基準 最高血圧が 135 mmHg 以上* または 最低血圧が 85 mmHg 以上* * 日本高血圧学会 高血圧治療ガイドライン 2014	血圧値レベル表示 最高血圧と最低血圧の間が点灯します。 高血圧の基準と比べてどのような状態にあるか確認できます。
4		測定姿勢ガイドランプ 血圧計の高さが適切なおきに青色が点灯。高さが適切でないときはオレンジ色が点灯。	
5		測定姿勢チェックマーク 血圧計の高さが適切なおきに点灯。高さが適切でないときは点滅。	
6		カフがびったり巻かれているときに表示。	
7		カフがびったり巻かれていないときに表示。	
7		体動マーク 測定中に会話をしたり、体を動かしたりしたときに表示。	
8		不規則脈波マーク 測定中の脈が適切に検出されていないときに表示。	
9		排気マーク カフの空気を排気しているときに点滅。	
10		通信 OK マーク 測定記録の転送が完了したときに表示。	
11		通信マーク 測定記録の転送中表示。	
12		通信お知らせマーク 転送されていない測定記録が多くなると、点滅または点灯。	
13		脈波マーク 血圧を測定しているときに点滅。	
14		バッテリーマーク 電池交換する準備が必要なおきに表示。	
14		電池交換マーク 電池交換が必要なおきに表示。	

4 最初に 電池を入れる

- 電池カバーは、本体裏面にあります。



1 電池カバーを外す

- 図のように電池カバーのツメを押し、手前に引いて外します。

2 電池を図の表示に合わせて入れる

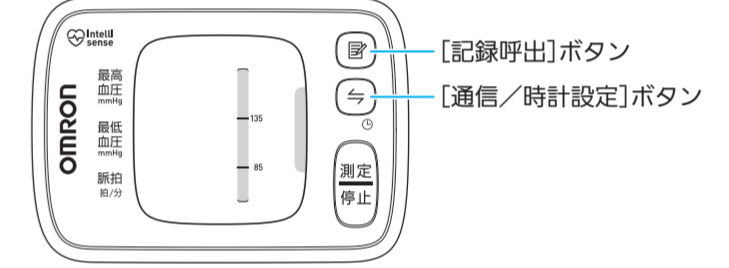
- ばねの出ているほうが⊖です。

3 電池カバーを閉める

- ① 電池カバーを本体に取り付けます。
- ② ツメを押してカチッと音がするまで閉めます。

5 最初に 時計を合わせる

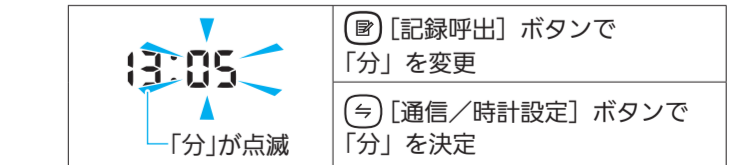
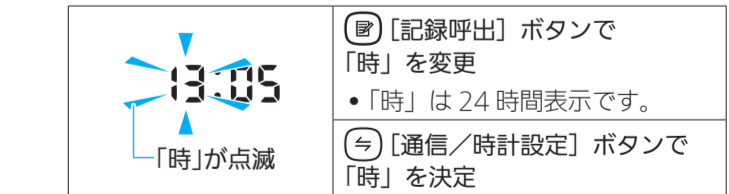
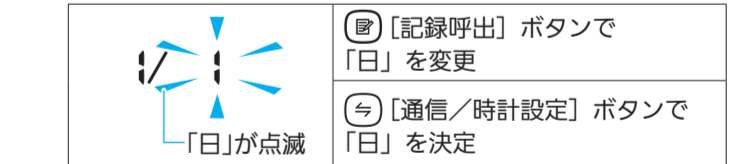
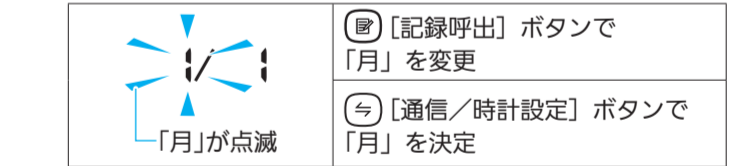
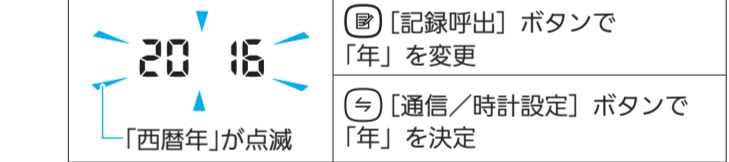
- 測定前に時計を合わせると、日時と一緒に測定結果を記録できます。



1 電源が切れた状態で、 [通信/時計設定] ボタンを押す

- 「OMRON connect」アプリをお使いの方(⇒ 12 スマートフォンで記録を見る)は、[通信/時計設定] ボタンを 2 回押してください。

2 時計を合わせる



3 設定が完了したら、

- [測定/停止] ボタンを押して、電源を切る

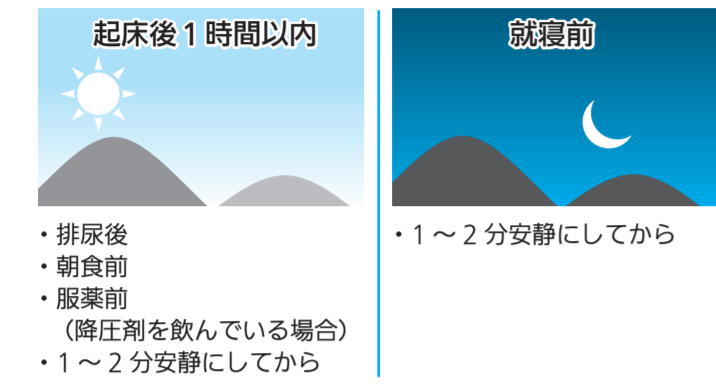
裏面に続きます

6 測定する前に 測定する前に

- 血圧は一日の中でも時々刻々と変化しています。日本高血圧学会は、起床時と就寝前（寝る前）の毎日決まった時に測定することを推奨しています。

測定するタイミング

- 起床後は、起きて1時間以内、トイレをすませ、朝食の前、薬を飲む前に、1～2分安静にしてから測ります。就寝前も、1～2分の安静後に測ります。



- 排尿後
- 朝食前
- 服薬前
- 1～2分安静にしてから

お知らせ

- 血圧について詳しくは、「[23](#) 家庭血圧の重要性とは」～「[24](#) 血圧と健康について」を参照してください。

保証規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きにしたがった正常な使用状態で、お買い上げ後1年以内に故障した場合には無償修理または交換いたします。
 - 無償保証期間内に故障して修理を受ける場合は、オムロンお客様サービスセンターにご連絡ください。
 - 無償保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や電源の異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷。
 - 品質保証書の提示がない場合。
 - 品質保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 消耗部品。
 - 故障の原因が本製品以外に起因する場合。
 - その他取扱説明書に記載されていない使用方法による故障および損傷。
4. 品質保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
5. 品質保証書は本規定に明示した期間、条件のもとにおいて無償保証をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
6. 補修用部品は製造打ち切り後、最低6年間保有しています。

品質保証書

このたびは、オムロン製品をお買い求めいただきありがとうございます。製品は厳重な検査を行い高品質を確保しております。しかし通常のご使用において万一、不具合が発生したときは、保証規定によりお買い上げ後、一年間は無償修理または交換いたします。

※ 製品の保証は、日本国内での使用の場合に限ります。 ※ 以下につきましては、必ず販売店にて、記入印刷していただく必要があります。
This warranty is valid only in Japan.

商品型番名 HEM-6323T、HEM-6325T	お買い上げ店名
ご芳名	住 所
ご住所	TEL ()
製造販売元 オムロンヘルスケア株式会社 〒617-0002 京都府向日市寺戸町九ノ坪 53 番地	お買い上げ年月日 年 月 日

7 測定する カフを巻く

- カフは、巻きやすい方の手首に巻いてください。ただし、左手首と右手首では、測定値が異なる場合があるため、いつも同じ手首で測るようにしてください。
- カフは素肌の上に巻いてください。



左手首に巻く場合

1 カフを広げて手首に通す

- 手のひらを上に向け、カフに手首を通します。

2 カフの位置を調整する

- 手首の骨にかからないように、手首と手のひらの境目から1～1.5 cm 離す。

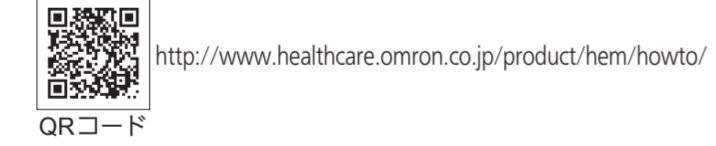
3 カフを持って真横に引っ張る

4 金具の位置でカフを折り返し、面ファスナーで固定する

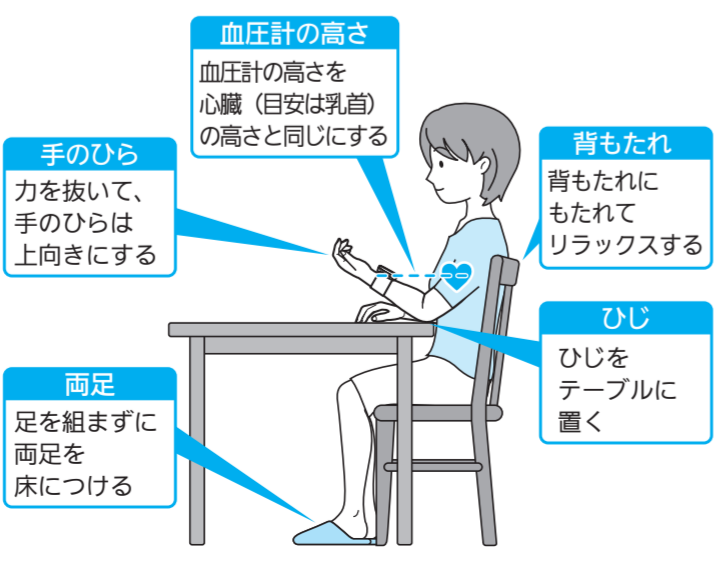
ぴったり巻く
すき間ができないように巻く

お知らせ

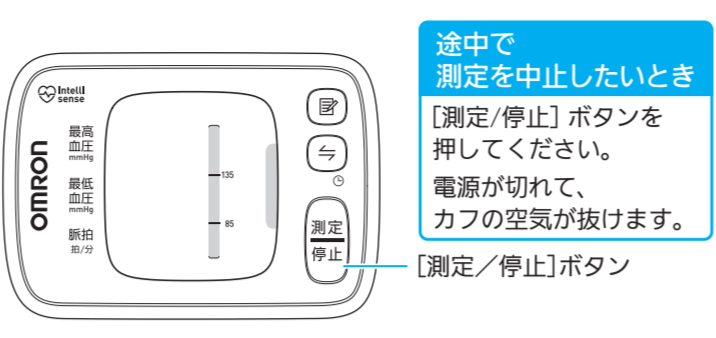
- 右手首に巻くときも同じように巻いてください。
- 対象手首周は、13.5～21.5 cm です。
- カフの巻き方を当社ホームページでご紹介しています。



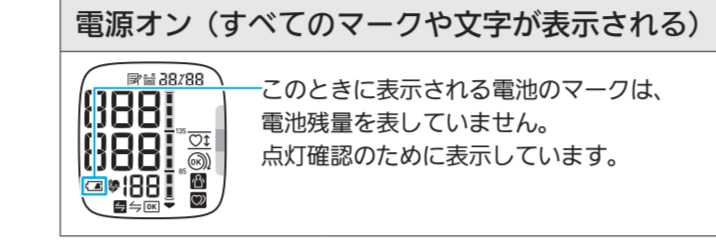
8 測定する 正しい姿勢を確認する



9 測定する 血圧を測る

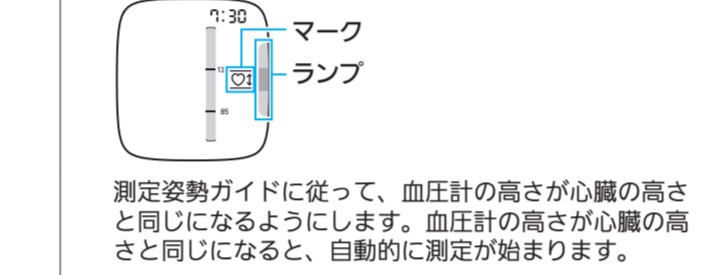


1 [測定/停止] ボタンを押す

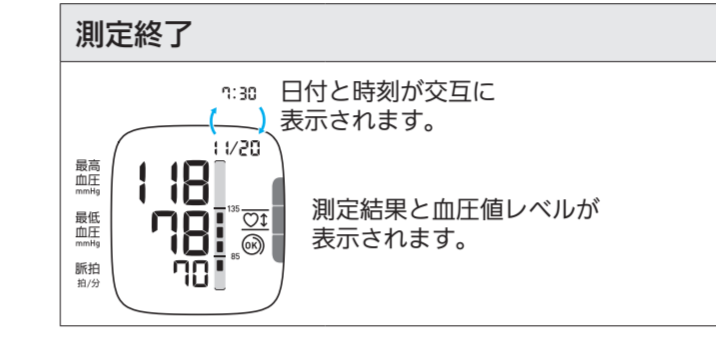
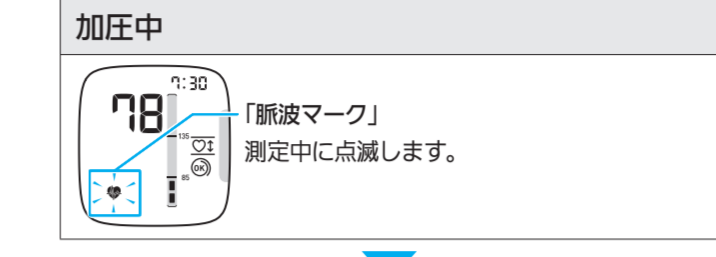
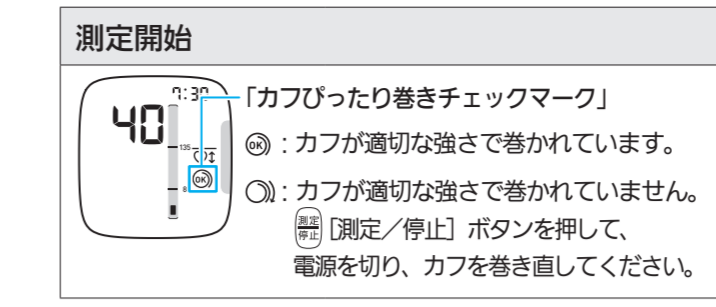


高さ合わせ（測定姿勢ガイドが表示される）

- 測定姿勢ガイドとは、血圧計が正しい高さ（心臓と同じ高さ）になるようにマークとランプでお知らせする機能です。



測定姿勢ガイド	血圧計の高さ
	適切な高さ
	高すぎる
	低すぎる
	低すぎる

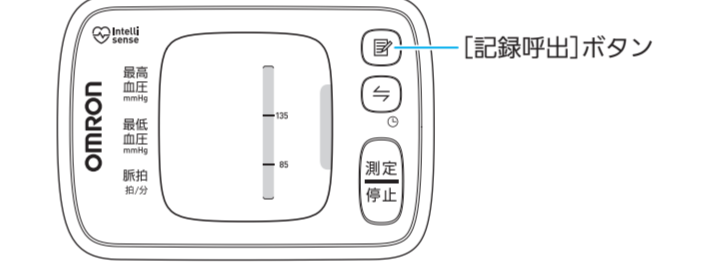


2 測定結果を確認する。

- [OK]、[戻る]、[電源] が表示されたときは、「[24](#) おかしい? とと思ったら」を参照してください。

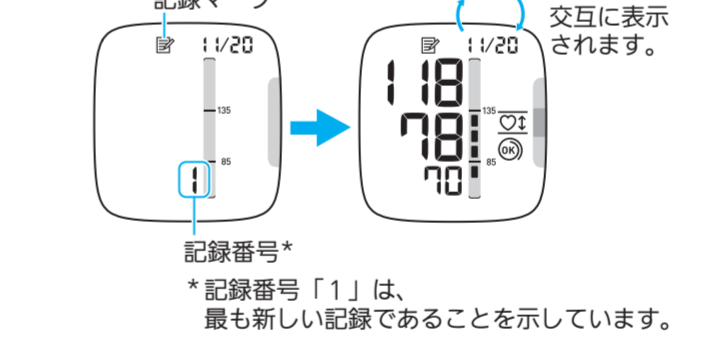
10 記録を見る 測定記録を見る

- 本製品は、100 回分の測定結果を記録できます。測定記録は、ひとつずつ呼び出すことができます。



1 [記録呼出] ボタンを押す

- 下図のように、最も新しい記録が表示されます。

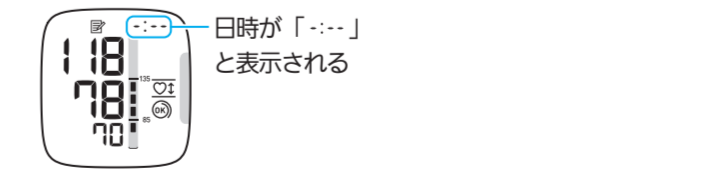


2 [記録呼出] ボタンを押して測定記録を切り替える

- [記録呼出] ボタンを押すと、1 回前の測定記録が表示されます。

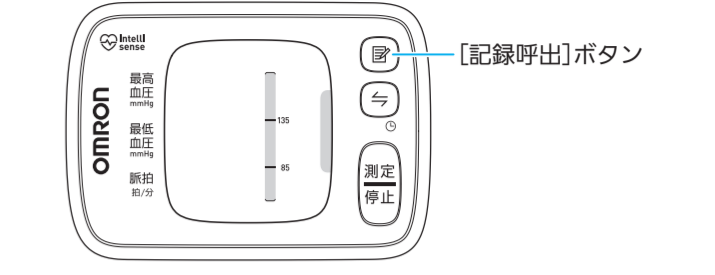
お知らせ

- 測定記録が 100 回を超えると、最も古い測定記録から順に削除されます。
- 下図のように日時が表示されていないときは、時計を合わせてください。(⇒ [24](#) 時計を合わせる)



11 記録を見る 直近の平均を見る

- 本製品は、直近の測定から 10 分以内に測った測定記録（最大 3 回）の平均値を表示できます。
- 直近の平均を見るには、測定前に時計を設定しておく必要があります。(⇒ [24](#) 時計を合わせる)



1 [記録呼出] ボタンを 2 秒以上押し続ける

- 下図のように直近の平均値が表示されます。



お知らせ

- 日本高血圧学会の高血圧治療ガイドライン 2014 では、続けて測った 2 回の測定記録の平均値を見ることを推奨しています。

12 記録を見る スマートフォンで記録を見る

- 本製品は、スマートフォンに測定記録を転送できます。転送すると、スマートフォンで血圧の変化を簡単に確認できます。

スマートフォンで記録を見るためには

- 「OMRON connect」アプリをスマートフォンにインストールする必要があります。

1 スマートフォンの「設定」から Bluetooth を「オン」にする

2 スマートフォンに「OMRON connect」アプリをインストールする

- 次の A、B いずれかの方法でアプリをインストールする
 - A ウェブサイトにアクセスする
 - B 「App Store」または「Google Play」にて

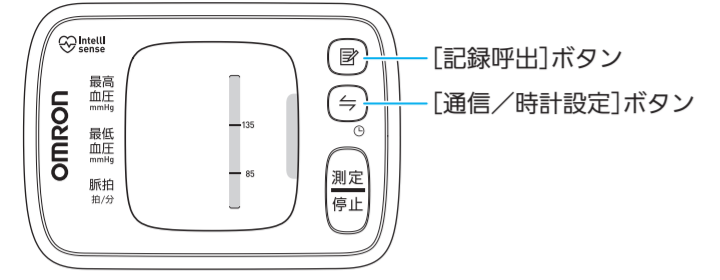


3 「OMRON connect」アプリを開き、本製品を登録する

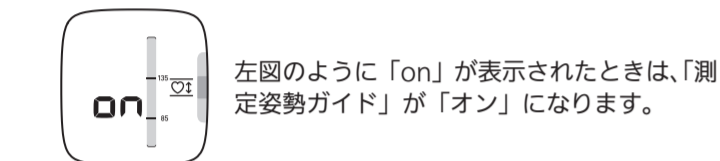
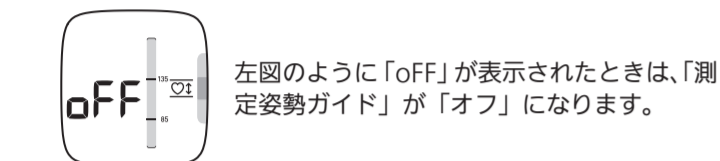
4 血圧を測定したら、「OMRON connect」アプリを操作し、測定記録を転送する

13 必要なときに 測定姿勢ガイドを設定する

- お買い上げ時は「測定姿勢ガイド」が「オン」になっています。



- 1 電源が切れた状態で、**[記録呼出]** ボタンと **[通信/時計設定]** ボタンを 5 秒以上押し続ける



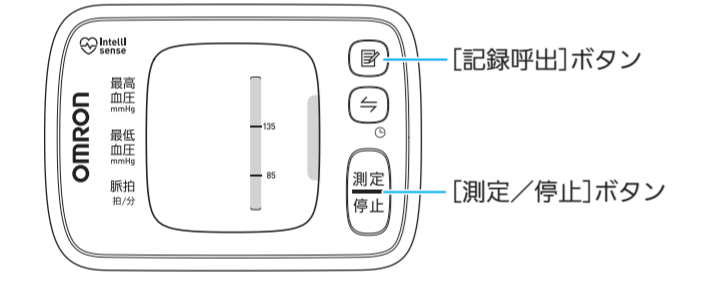
- 2 **[記録呼出]** ボタンと **[通信/時計設定]** ボタンを離す

お知らせ

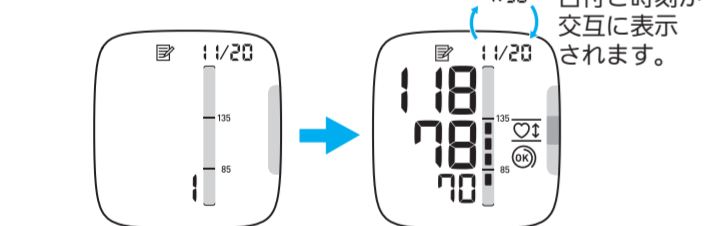
- 「測定姿勢ガイド」の設定を元に戻すときは、電源を切り手順 1 から操作し直してください。

14 必要なときに 記録を消去する

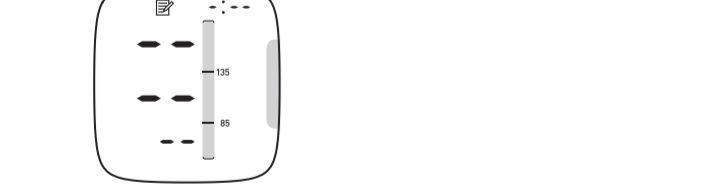
- 測定記録は 1 つずつ削除できません。この操作をすると、すべての測定記録が消去されます。



- 1 **[記録呼出]** ボタンを押す
 - 下図のように、記録が表示されます。



- 2 **[記録呼出]** ボタンをもう一度押しながら、**[測定/停止]** ボタンを 2 秒以上押し続ける
 - 下図のように、消去完了画面が表示されます。



- 3 消去完了画面が表示されたら、**[記録呼出]** ボタンと **[測定/停止]** ボタンを離す

15 必要なときに 電池を交換する

電池交換のタイミング



- 1 電池を入れる (⇒ 2 電池を入れる)

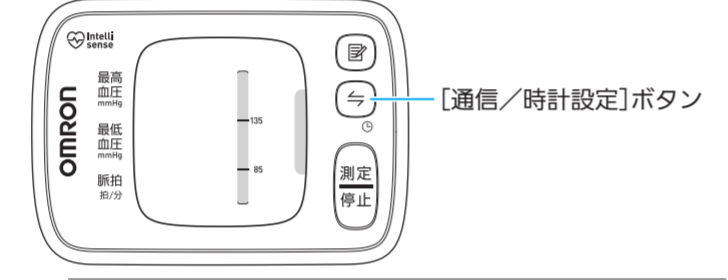
- 2 時計を合わせる (⇒ 3 時計を合わせる)
 - 測定前に時計を合わせると、日時と一緒に測定結果を記録できます。

お知らせ

- 充電電池では正常に動作しない場合があります。
- 交換した電池は、お住まいの市区町村の指導に従って処分してください。
- 電池残量が少なくなると、**[電池切れ]** のマークが表示されます。新しい電池を準備してください。

16 必要なときに Bluetooth 通信を「オフ」にする

- 「OMRON connect」アプリをお使いの方で、航空機や病院、海外など、無線通信が禁止されている区域に本製品を持っていく場合は、下記の手順に従って、Bluetooth 通信を「オフ」にしてください。



- 1 電源の切れた状態で、**[通信/時計設定]** ボタンを 10 秒以上押し続ける
 - 下図のように画面に「OFF」が表示されます。



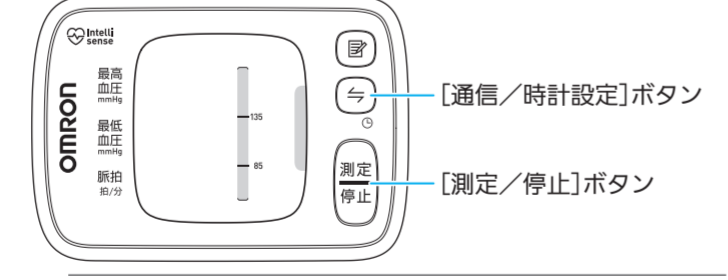
- 2 画面に「OFF」が表示されたら、**[通信/時計設定]** ボタンを離す

お知らせ

- Bluetooth 通信を「オン」の状態に戻すときは、手順 1 の操作をしてください。表示部に「on」が表示されたら、**[通信/時計設定]** ボタンを離してください。

17 必要なときに お買い上げ時の状態に戻す

- お買い上げ時の状態に戻したい場合は、次のように操作してください。操作すると本体に記録されているすべての設定と測定結果が消去されるのでご注意ください。



- 1 電源の切れた状態で、**[通信/時計設定]** ボタンを押しながら **[測定/停止]** ボタンを 5 秒以上押し続ける
 - 下図のように画面に「CLR」が表示されます。



- 2 画面に「CLR」が表示されたら、**[通信/時計設定]** ボタンと **[測定/停止]** ボタンを離す

18 必要なときに 保管とお手入れ

保管時のお願い

- 長期間使用しないときは、電池を取り外してください。
- ご使用になるところと保管場所に温度差がある場合は、使用前にしばらく置いてからお使いください。
- 次のようなところに保管しないでください。
 - 水のかかるところ。
 - 高温・多湿、直射日光、ほこり、塩分などを含んだ空気の影響を受けるところ。
 - 傾斜、振動、衝撃のあるところ。
 - 化学薬品の保管場所や腐食性ガスの発生するところ。

お手入れ時のお願い

- いつも清潔にしてお使いください。
- 本体やカフの汚れは、乾いたやわらかい布で拭き取ってください。
- 汚れがひどいときは、水または薄めた中性洗剤をやわらかい布にしみ込ませ、よく絞ってから汚れを拭き取ってください。汚れを拭き取った後、乾いたやわらかい布でから拭きしてください。
- 本体内部に水などが入らないようにしてください。
- 汚れを落とすときは、アルコール、ベンジン、シンナーなどを使用しないでください。
- カフは洗濯できません。
- カフをぬらさないでください。

廃棄時のお願い

- 本体、電池を廃棄するときは、お住まいの市区町村の指導に従ってください。

19 必要なときに おかしいな?と思ったら

こんなとき	原因・対処のしかた
E1 が表示 または 加圧できない	カフを正しく巻いていない。 ▶ カフを正しく巻き、もう一度測定してください。(⇒ 2 カフを巻く) カフが空気漏れしている。 ▶ オムロンお客様サービスセンターに修理を依頼してください。(⇒ 2 サポート情報)
E3 が表示	300 mmHg 以上加圧している。 ▶ 測定中にカフを触らないでください。(⇒ 2 正しい姿勢を確認する)
E4 が表示	測定中に腕や体を動かしたり、会話したりしている。 本体が振動して測定できない。 ▶ 腕や体を動かしたり、会話したりしないでください。(⇒ 2 正しい姿勢を確認する)
E5 が表示 または [不規則脈波] が表示	脈が適切に検出されていない。 ▶ 腕や体を動かさず、正しい姿勢で測ってください。(⇒ 2 正しい姿勢を確認する) ▶ カフを巻き直してください。(⇒ 2 カフを巻く) 細い手首や筋肉質の方は、きつめに巻いてみてください。 ▶ [不規則脈波] マークが頻繁に表示される場合は、医師にご相談ください。
E7 が表示	測定中に手首を上下に動かした。 ▶ 手首を動かさないようにして、もう一度測定してください。(⇒ 2 正しい姿勢を確認する)
Er が表示	本体が故障している。 ▶ [測定/停止] ボタンを押し直して、再度「Er」が表示されるときは、オムロンお客様サービスセンターに修理を依頼してください。(⇒ 2 サポート情報)
E_r が表示	通信が正しくできていない。 ▶ スマートフォンの表示を確認し、「OMRON connect」アプリの表示に従うか「OMRON connect」アプリのヘルプを参照してください。

こんなとき	原因・対処のしかた
P が表示	[通信/時計設定] ボタンを押し続けた。 ▶ スマートフォンに機器登録をするときに表示されます。機器登録をする際は、「OMRON connect」アプリの表示に従ってください。
0 が表示	[通信/時計設定] ボタンを押した。 ▶ スマートフォンに測定記録を転送するときに点滅します。転送する際は、「OMRON connect」アプリの表示に従ってください。
[点滅] が点滅	80 回分以上の測定記録が転送されていない。 ▶ 「OMRON connect」アプリに測定記録を転送すると、 [点滅] が消えます。
[点滅] が点灯	100 回分の測定記録が転送されていない。 ▶ 「OMRON connect」アプリに測定記録を転送すると、 [点滅] が消えます。
測定姿勢ガイドのランプが点灯せず、マークが表示されない	「測定姿勢ガイド」が「オフ」になっている。 ▶ 「測定姿勢ガイド」を「オン」にしてください。(⇒ 2 測定姿勢ガイドを設定する)
-:-- が表示	時計が表示されない ▶ 時計を合わせてください。(⇒ 3 時計を合わせる) 電池を交換した。 ▶ 電池を交換したときは、時計を合わせてください。(⇒ 3 時計を合わせる)
--:-- が表示	平均値を表示できない。 ▶ 時計設定をせずに測定した場合は、平均値を表示できません。時計設定をしてください。(⇒ 3 時計を合わせる)
[電池切れ] が表示	電池残量が少なくなっている。 ▶ 同じ種類の新しい単 4 形アルカリ乾電池 2 個を準備してください。
[電池切れ] が表示 または 加圧中に電源が切れる	電池残量がなくなっている。 ▶ 2 個同時に同じ種類の新しい単 4 形アルカリ乾電池と交換してください。(⇒ 2 電池を入れる)
どのボタンを押しても何も表示されない	電池が完全に消耗している。 ▶ 新しい電池と交換してください。(⇒ 2 電池を入れる) 電池の ⊕ ⊖ の向きが間違っている。 ▶ 電池を正しく入れてください。(⇒ 2 電池を入れる)
機器登録ができない 転送できない	▶ 「OMRON connect」アプリのヘルプを参照してください。
その他の現象	▶ [測定/停止] ボタンを押して、電源を切った後、もう一度押ししてください。それでも解決しない場合は、電池を外して 30 秒以上してから電池を入れ直してください。

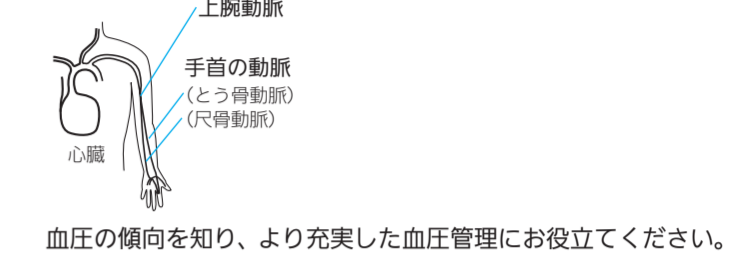
お知らせ

- 以上の方法でも解決しないときは、オムロンお客様サービスセンターにお問い合わせください。(⇒ 2 サポート情報)
- ごくまれに体質上誤差を生じて、正しく血圧を測れないことがあります。医師にご相談ください。
- 本製品の故障や修理のときは、測定記録などがすべて消去されます。

20 必要なときに 測定 Q&A

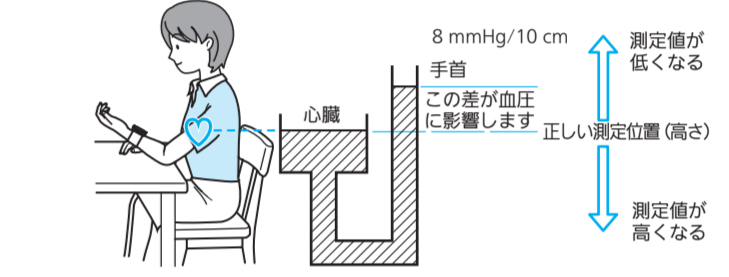
Q：上腕式血圧計との差はありますか？

- 血圧は、上腕での測定が標準とされていますが、手首式血圧計は、手軽に継続して測れる特長を持っています。
 1. 寒い時期などに上着を脱いだり、袖をまくりあげて測定をしなくてよいため、寒さによる血圧への影響を抑え、測定できます。
 2. コンパクトで持ち運びしやすいため、職場や旅先でも血圧測定ができ、自宅以外でも血圧管理に役立ちます。
- 手首の動脈は上腕と直接つながっており、距離も近いため、その血圧は上腕に近く、上腕血圧の変化もよく反映します。



A1 次のような場合には、上腕式血圧計と手首式血圧計の間で測定結果に差が出ることがあります。

- 手首の高さが心臓の高さと異なるとき
 - 手首と心臓の高さが異なると、血液の重さにより手首の血圧自体が変わります。手首が心臓より高くなると血圧は低くなり、低くなると高くなります (高さ 10 cm あたり約 8 mmHg)。必ず正しい測定姿勢をお守りください。

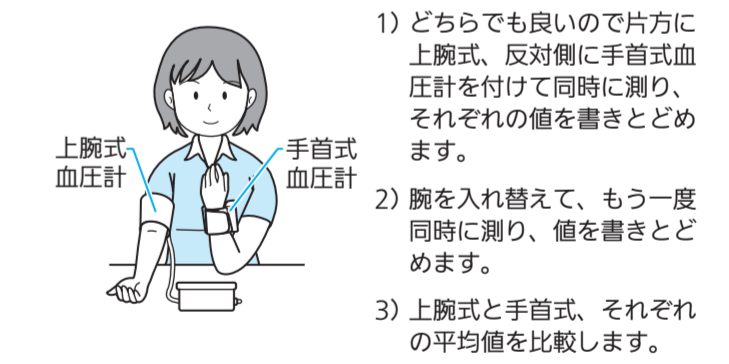


- 入浴や運動したとき
 - 一般的に、入浴や運動の後は末梢の血管が拡張するため血圧は下がりますが、上腕よりも手首の血圧の方が、大きく下がる傾向があり、血圧差が大きくなる場合があります。

- 動脈硬化が進行しているとき
 - 糖尿病、高脂血症、重度の高血圧などにより、動脈硬化が進行している場合は、上腕と手首に血圧差が出る場合があります。

お知らせ

- 手首と上腕の血圧差は、次のようにすると確認できます。



- 1) どちらでも良いので片方に上腕式、反対側に手首式血圧計を付けて同時に測り、それぞれの値を書きとめます。
- 2) 腕を入れ替えて、もう一度同時に測り、値を書きとめます。
- 3) 上腕式と手首式、それぞれの平均値を比較します。

